

# 心の原風景 —我が母校—

題字 渡邊剛忠

## 佐渡市立小村小学校

小村囃子と能は、地域と結びついた小村小の代表的な活動です。

晴天に恵まれた羽茂祭り。小村小最後の御輿と小村囃子を披露しました。うちわの子たちは沿道の皆さんに、幸せの風を一生懸命おくっていました。歯切れのおいかけ声と篠笛や太鼓等の演奏で、元気を与えることができたと思います。



草苺神社能舞台では小村小として能舞台で演じる最後の能(仕舞と謡)。演目は「羽衣」と「葛城」。多くの観客の他、NHKや佐渡テレビの取材も入りました。子どもたちは、「緊張はしていますが、さすががチャンスでもありません。」としっかり演じ、成長の跡を見せました。

子どもたちは、「昔の人もたいでかっこいい。」「舞の静かなところにひかれる。」「舞が美しい。」「700年も前にやっていたものを伝えていると思うと、うれしい気持ちになる。」など、大人が考える以上の感性が、子どもたちにはあるように思われます。

平成5年度から、地域を生かした取組により地域のすばらしさを子どもたちに伝えたい、との思いで始められた小村小の能も、閉校とともに終わります。能の体験や能を通じてのひとのかかわりが、子どもたちの人生に少しでも潤いを与え、役立つことを願っています。

全員が兄弟姉妹のようなアットホームな人間関係の小村小。学年を越えた磨き合いが行われた小村小。小村囃子や能だけでなく、学校生活の全てが、子どもたちの心の原風景となることでしょう。4月から新しい環境のもと、さらに大きく飛躍することを祈念しています。



いと思われ  
る能ですが、  
「昔の人も  
たいでかっこ  
いい。」「舞  
の静かなと  
ころにひか  
れる。」「舞  
が美しい。」  
「700年も  
前にやっていたものを伝えていると思うと、うれしい気持ちになる。」など、大人が考える以上の感性が、子どもたちにはあるように思われます。

### ◆教育委員会学校教育課

☎ 23 | 4898

## 姉妹都市を たずねて

平成21年度  
入間市、国分寺市との  
主な事業

- 本年度も数多くの姉妹都市交流が行われ、入間市・国分寺市との友好の輪が広がりました。
- 4月～6月
  - ・「芸能・自然・歴史の旅 in 佐渡」で入間市国際交流協会が佐渡市来訪
  - ・入間市藤沢獅子舞保存会が佐渡小獅子舞サミット参加
- 7月～9月
  - ・入間市議会が佐渡市来訪
  - ・佐渡市が入間市・国分寺市の小・中学生に友好交流バス進呈
  - ・前浜中学校が入間市訪問
  - ・国分寺市の小・中学生と体育指導員がジュニアサマー野外活動交流会のため佐渡市来訪
  - ・国分寺市水泳同好会が遠泳交流のため佐渡市来訪
  - ・佐渡市が入間市防災訓練炊き出し用白米100kg進呈
  - ・佐渡市防災訓練用に入間市からペットボトルお茶600本、国分寺市からアルファ米600食受納

- ・介護保険サポーターズ国分寺が佐渡市来訪
- 10月～12月
  - ・国分寺市商工会青年部が佐渡市来訪
  - ・(社)入間市シルバー人材センターが佐渡市来訪(2回)
  - ・入間市陸上競技協会が両津駅伝競走大会参加
  - ・入間市西武体育協会が佐渡市来訪
  - ・なぎさ会と佐渡赤泊鬼の会が入間万燈まつり参加
  - ・入間万燈まつりで佐渡物産展開催
  - ・杉野浦獅子保存会が国分寺まつり参加
  - ・国分寺まつりで佐渡物産展開催
  - ・両津グラウンドゴルフクラブと金井グラウンドゴルフ協会が入間市訪問
  - ・入間市と写真作品、小・中学生絵画作品交換展示(7月～11月)
  - ・佐渡市が国分寺市災害備蓄米用玄米300kg進呈
  - ・両津マラソンクラブが入間市民駅伝参加



国分寺市とのジュニアサマー  
野外活動交流会

お問い合わせ 市役所企画振興課  
☎ 63 | 4152